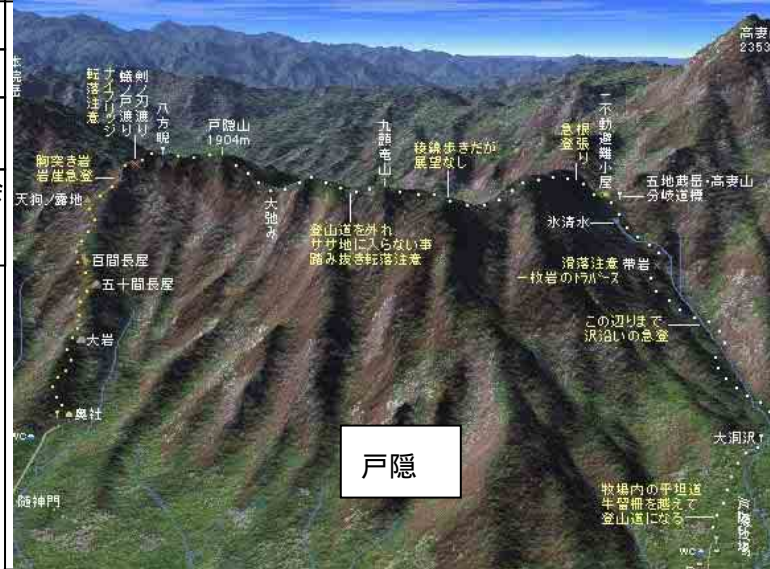


9月度個人山行報告書		報告者	長島	参加メンバー	CL: 藤田 健治 塚本 英吾、長島 博美
		報告日	05.10.12		
山域	北信五岳	山行日	2005年9月17日(土)		
山名	黒姫山・戸隠山		18日(日)		
山行目的	定着ラッシュ				

配布先
集会:12
山行:1
リーダー
原紙:集会
担当者



コースタイム(晴れ)
17日(土) 6:30 黒姫新登山口 発 9:35 分岐 9:50-10:25 山頂 11:05 七つ池到着 11:45-12:00 昼休憩
13:00 大ダルミ 14:15 古池 14:35 西登山口 14:40 黒姫新登山口
18日(日) 5:45 キャンプ地 発 6:35 奥社入り口 6:47 登山口 7:32 五十間長屋 7:45 西窟 8:30 蟻の戸渡
8:35-8:55 八方睨み 9:05 戸隠ピーク 10:55 一不動 12:08 牧場入り口 12:30 キャンプ地 戻

山行報告 出発が予定より少し遅れたが戸隠キャンプ場へ午前1時頃着。幕営に良い場所をすばやく見つけ設営後即就寝。(要修理:ポールのゴム)翌朝9/17、晴天。キャンプ地を早々に後にし黒姫新登山口へ車で移動。新登山口で釣り人と一夫婦の登山者を見かける。他登山者は殆ど無く、森深い登山道を進んで行った。美しくコケむした石や木からもこの辺りは水が多いことが伺われた。途中何度も視界が開け、はるか彼方の北アルプスが望めた。頂上には毘沙門天のお社があった。トンボや蝶が乱舞し、妙高、飯綱、赤倉、野尻湖が見渡せる大パノラマであった。時間も余裕があると言う事で、下山を池めぐりとした。七つ池(美しい草原と清らかな沼が広がっていた)、大ダルミ、古池などを巡り、西登山口を経由し、14:40車のある新登山口に着いた。翌朝9/18、晴天。キャンプ地から随神門へ。樹齢400年の杉並木は素晴らしかった。登山口から急登が続く、高度がいち早く稼げるが岩場の急登なので、岩登り技術のない人が登るには心配ではないかと思った。五十、百軒長屋、西窟、あちらこちらにお地蔵さんや祠があった。今まで見たこともない切り立った蟻ノ戸渡り岩稜を見たときこれを本当に渡るのか?

と思ったが、不思議と怖くはなかった。八方睨みは遠く白馬三山、北アルプスがくっきりと見え、好天気感謝した。その後戸隠ピークを通過、黒姫、高妻、野尻湖の眺望、コル 一不動、戸隠牧場を経由し予定より早く、12時半にはキャンプ地に戻った。とから9月中旬のこの時期、黒姫・戸隠では紫色の lindou やアザミがあちらこちらで咲き誇り、ナナカマドの赤い実やどんぐりの様な木の実も多く見られ、秋の訪れを強く感じる山行であった。

確認(リーダー)
作成報告者) 長島 15/09/29

リーダー所見